

執筆規定

1. 投稿資格： 本学専任、特任教員および非常勤教員。
2. 使用言語： 日本語、英語。
3. 原稿の内容： 本研究所の以下の趣旨に適したテーマで、学術誌としてふさわしい未発表の完成稿に限ります。
 - (1) 異文化コミュニケーションの理論および実態の調査、研究と教育を行うこと。
 - (2) 国際関係・外交問題研究および地域研究を進めるとともに、海外の研究・教育機関と協力し、グローバルな問題全般にわたる教育・啓蒙活動を行うこと。
4. 原稿の種類： 次のいずれかに分類し、それぞれA4版用紙横書き（40字×30行）で、以下のページ数を上限とします。図表、参考資料、参考文献、注などもこの分量に含めてください。
 - (1) 研究論文： 邦語論文は20ページ以内、英語論文は25ページ以内
 - (2) 書評： 4ページ以内
5. 研究論文には200語程度の英文要旨とキーワード3～5語（日本語）をつけてください。邦語論文には英文のタイトルもつけてください。
6. 投稿申し込み：

2014年6月末日までに当研究所にE-mailにて申し込んでください。その際、タイトル（仮題でも可）と300字程度の和文要旨（邦語論文の場合）、又は100語程度の英文要旨（英語論文の場合）を書いてください。申し込み確認後、執筆要項をお渡しします。
7. 投稿締め切り： 2014年9月30日とします（期限厳守）。E-mailにて原稿を当研究所に送ってください。
8. 掲載の可否： 上記3.に従い、掲載の可否を11月頃にお知らせします。
9. 校正： 校正は初校に限り執筆者が行います。この際の加筆・訂正は植字上の誤りに関するもののみとし、内容に関する加筆・訂正は認めません。また、再校以降は編集委員に一任させていただきます。
10. 執筆者には本誌を10部進呈します。共著の場合は第一著者にお送りします。
11. 引用・参考文献表記法など、原稿に関する詳細なお問い合わせは当研究所までお願いします。
12. 著作権規定： 『グローバル・コミュニケーション研究』に掲載される論文の著作権はグローバル・コミュニケーション研究所に帰属するものとし、当研究所が掲載原稿を電子的な手段で配布する権利を有するものとします。著者自身が掲載原稿を電子的な手段で公開・配布、または、自身の著作物に掲載する場合は、『グローバル・コミュニケーション研究』に掲載されたものであること

を明示しなければなりません。その場合、速やかに当研究所にご連絡をお願いします。

神田外語大学
グローバル・コミュニケーション研究所 (1号館 2階 1213)
E-mail: gci@kanda.kuis.ac.jp